



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位

令和6年12月13日(金) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
薬務水道課	献血運動推進係	加藤 大和	内線 3428
			直通 058-272-8295
岐阜県赤十字血液センター		野村 雅之	FAX 058-271-5731
			代表 058-272-6911

～若年層献血者の増加に向けた取組み～ キッチンカーによる献血啓発活動を実施します

県では、若年層献血啓発事業「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」の一環として、若年層の利用が多い施設等に献血バスを配車し、主に10代から30代の若者に対して献血への協力を呼びかけています。

今回、カインズ関店に献血バスを配車し、県学生献血ボランティアによる献血協力の呼びかけを行うほか、東海学院大学管理栄養学科のキッチンカーを献血バス付近に配置し、同大学の学生から献血者に対してお菓子・ドリンク等の提供や栄養相談を行います。

記

1 日 時

令和6年12月22日(日) 9時30分から11時30分まで
13時00分から16時00分まで

2 場 所

カインズ関店(関市小屋名字竹之腰1627)

3 内 容

(1) 岐阜県学生献血ボランティアによる献血への協力の呼びかけ

(2) 東海学院大学管理栄養学科のキッチンカーによる献血カフェの実施

- ・献血後の貧血予防のため、献血者に学生が考案した鉄分豊富なお菓子やドリンク等を提供します。
- ・また、若年層が献血を通じて自身の健康管理に意識が向けられるよう、栄養と検査値の相談コーナーを設置し、学生が管理栄養士、臨床検査技師の有資格教員と共に貧血予防レシピ等を配布します。

【参考】

○県学生献血ボランティア活動について

- ・令和6年11月末時点で、大学生332人、高校生41人、6団体が登録。
- ・毎月、岐阜献血ルームアクティブG周辺とマーサ21の献血会場において、献血への協力を呼びかけている他、年2回、学生独自のキャンペーンを企画・実施。
- ・県が開設したInstagramの公式アカウント「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」において、献血に関連したメッセージ等を発信。



Instagram県公式アカウント
未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ



○東海学院大学管理栄養学科の取組みについて

- ・大学で学んだ知識を生かし、地域住民へ健康でおいしい料理を食べてもらおうと令和3年度からキッチンカー「管理栄養学科 Kitchen」の運営を開始。
- ・令和4年度から「未来へつなぐ献血プロジェクトぎふ」の学生献血ボランティア活動に参画し、献血啓発活動を積極的に実施。

